



作家・医学博士 長尾和宏

22

大声でつぶやく けったいな町医者

(Q2)長尾クリニックはどうなるのですか？

1年前に豊國先生に院長を交代しました。今年7月1日からは三和クリニックに改名しました。この世に長尾クリニックはありません。僕以外の職員は全員そのままです。何も変わりません。

(Q3)長尾先生は診察しないのですか？

しません。申し訳ありませんが臨床から引退しました。

(Q4)名誉院長として時々診察するのは？

しません。7月1日からは名誉院長でもありません。ただの無職の老人です。

(Q5)じゃあ今後なにをしますか？

フーテンなので雑用くらいしかしません。興味があるのは医学士の教育です。日本尊厳死協会のボランティア活動だけは続けます。

時々、講演、配信、ラくても65歳の誕生日にイブ、お漏路さんはいし引退しました。

(Q6)それ以外はなにをしているのですか？

それだけでも結構忙しいです。空いた時間はポーツと読書や音楽を楽しみます。今までやれなかったことを思う存分やるだけです。

(Q7)バイトで診療や雇われ院長や施設長をしてくれませんか？

ありがとうございます。そんなお話をいただいています。がその気ゼロです。でも、本人はまったくその気がないもので。すみません。

(Q8)どうして引退するのですか？

なにか圧力がかったのですか？

コロナやワクチン問題とは何の関係もありません。引退は60歳の生前葬の時に決めたことです。もしも65歳で生きていたらどう話しますが。定年退職の準備に3年を費し丁寧にステップを踏みました。コロナやワクチンがな

(Q9)心残りはないですか？

なんの心残りも後悔ありません。寂しいどころか、50年ぶりにルンルンしています。

(Q10)それにしてもどうして？

だから単なる定年退職です。サラリーマンは皆定年退職しますよ。僕も同じです。心身ともに疲れ果てているしちょうど限界という事情もあります。

定年退職に関する質問への回答①

(Q11)どうしてそんなに簡単に決断できるのですか？

医師免許にしがみつかないのですか？

他人は他人、僕は僕。自分の人生観、死生観なので当たり前のことだと思っています。死ぬまで診療をするお医者さん否定しているわけではありません。

(つづく)

定年退職に関する質問を連日たくさん頂く。一生懸命に返信しているけど手が足りない。この際このお答えしますのじゃあいっす。

(Q1)本当に退職するのですか？

完全退職しました。